

令和3年度 第3回

情報配線施工技能検定

3級 ペーパー実技試験問題

■注意事項■

1. 解答用紙の記入に当たっては、次の指示に従ってください。指示に従わない場合には採点されません。
 - (1) 解答用紙はOCR方式ですので、所定の口の枠からはみ出さないように、1文字ずつ記入してください。
 - (2) 受検番号欄には、必ず受検票に記載されている番号を記入してください。
 - (3) 氏名欄には、必ず受検票と同様に記入してください。
 - (4) 解答は濃度HB程度の鉛筆を使用してください。解答を訂正する場合は消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないでください。
2. 受検票は、試験時間中は必ず、技能検定委員が見やすい机の上の通路側の位置に提示しておいてください。
3. 試験時間終了時には、解答用紙を回収します。
4. 試験問題はお持ち帰り下さい。
5. 不正行為が認められた場合は試験を中止し退出していただくことがあります。
6. そのほか、いかなる場合でも技能検定委員の指示に従って、受検してください。

第1問 (部材・機器関連問題)

表の該当番号内に、各語群、図群から最も適したものを選び、その番号並びに記号を該当番号の解答欄に記せ。

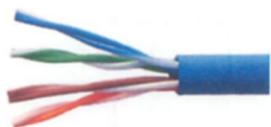
表

名称	モジュラプラグ	1	パッチパネル	ツイストペアケーブル
写真	2		3	4
説明	5	6	7	8

【 1 の語群 】

- 1. パッチコード
- 2. ジャンパコード
- 3. 光パッチコード
- 4. 通信アウトレット

【 2、3、4 の図群 】



1.



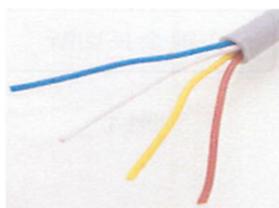
2.



3.



4.



5.



6.

【 5、6、7、8の語群 】

- A. ツイストペアケーブルの成端に用いる 8 極 8 心の凹型のコネクタ。
- B. 壁等に埋め込んで設置する 8 極 8 心の凹型のコネクタ。
- C. ローゼットとも呼ばれ 1 つあるいは複数個のモジュラジャックが収納されるボックス。
- D. ケーブル両端にモジュラプラグがついた接続用コード。
- E. 「シールドより対線」ともいい、外被の内側にシールドを施した構造。
- F. ツイストペアケーブルの成端に用いる 8 極 8 心の凸型のコネクタ。
- G. 「より対線」とも呼ばれ、心線を 2 本撚り合わせた構造。
- H. 多数のツイストペアケーブルを成端し、ケーブルの接続変更や保守を容易に出来る 19 インチラック用の配線部材。
- I. 両端に光コネクタが付いた接続用コード。
- J. 19 インチラックに取付け、ケーブルの整線をする部材。

第2問 (メタルケーブル作業関連問題)

次の各設問該当番号内に、各語群、図群から最も適したものを選び、その番号を該当番号の解答欄に記せ。

(ア) 図1は通信アウトレットの成端手順である。9、10、11に該当する適切な語句を語群より選べ。

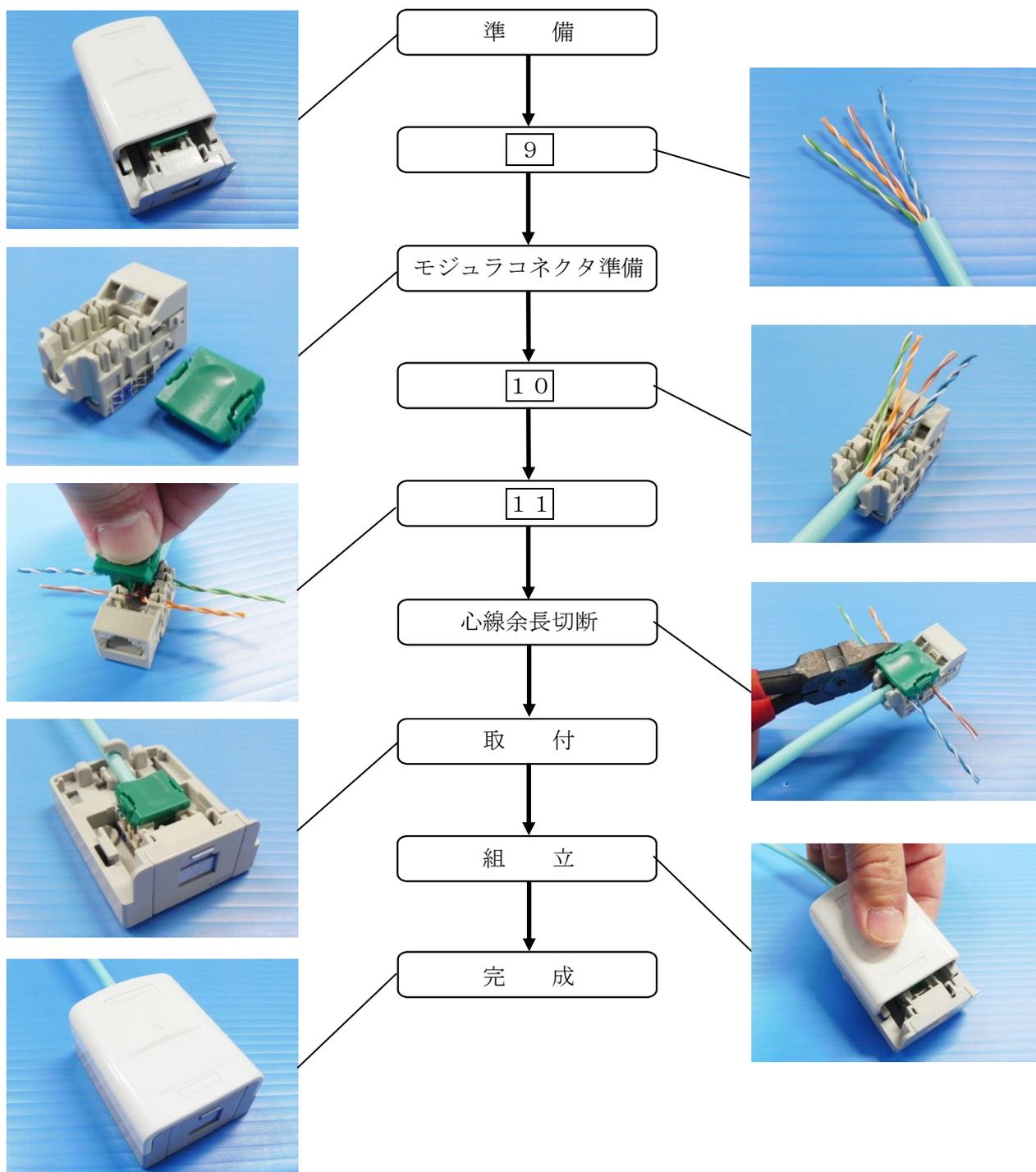


図1

【 9、10、11 の語群 】

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 心線先端を切り揃える | 2. 心線のよりを入れる |
| 3. 外被固定 | 4. 外被除去 |
| 5. ケーブルをねじる | 6. かしめ |
| 7. 圧接（成端） | 8. 検査 |

(イ) 図2は不適切な施工例である。その説明として最も適切なものを語群からそれぞれ選べ。

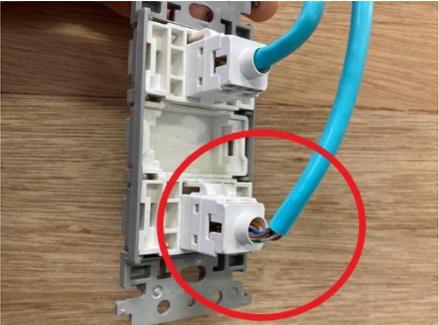
写真	説明文
	<p style="text-align: center;">12</p>
	<p style="text-align: center;">13</p>

図2

【 12、13 の語群 】

1. 外被に傷がついている。
2. ケーブルの色が間違っている。
3. ケーブルが固定されていない。
4. キンクが生じている。
5. 外被がきちんと固定されておらず、心線が剥き出しになっている。
6. 固定バンドによりケーブルに過度の側圧が加わっている。

(ウ) 図3は、**14** と呼ばれ、通信系、放送系や電源コンセントなどを1箇所にまとめた配線部材である。①の部材は **15**、②は **16**、③は **17** である。

【 **14**、**15**、**16**、**17**の語群】

- | | |
|-------------|------------|
| 1. フェイスプレート | 2. パッチパネル |
| 3. 情報用コンセント | 4. 情報用分電盤 |
| 5. 光コンセント | 6. 電源コンセント |
| 7. TV 端子 | 8. LAN 端子 |
| 9. USB 端子 | 10. 電話端子 |

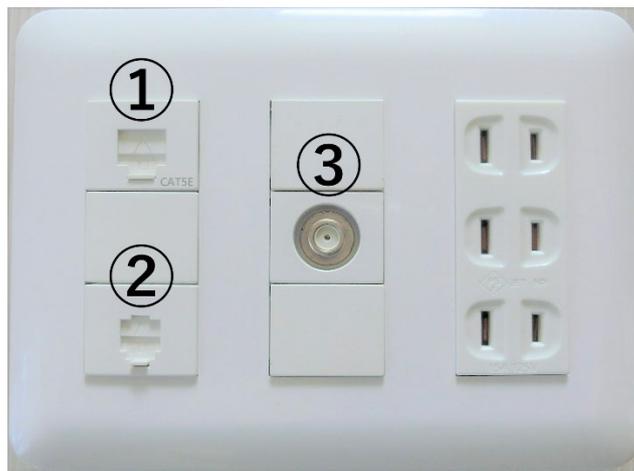
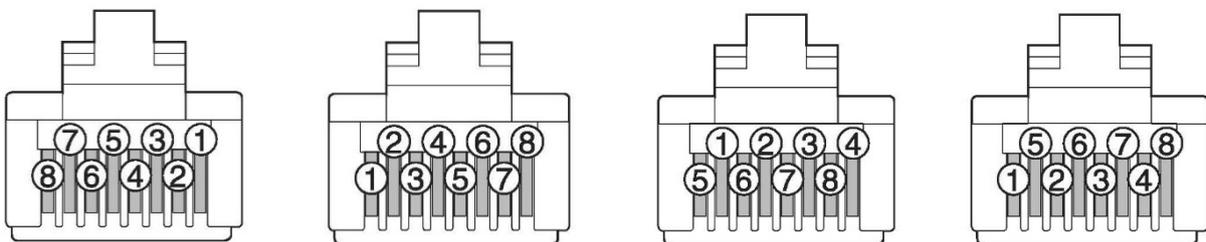


図3

(エ) ANSI/TIA-568 において、T568A 結線のモジュラプラグを正面から見たときの正しいピン配列は **18** で、ピン番号②の心線の被覆色は **19**、ピン番号⑥の心線の被覆色は **20** である。

【 **18** の図群】



1.

2.

3.

4.

【 **19**、**20** の語群】

- | | | |
|--------|--------|------|
| 1. 緑 | 2. 白/緑 | 3. 青 |
| 4. 白/青 | 5. 茶 | 6. 橙 |